

Q 今回の変更で負担が減るのはとてもありがとうございます。ただ保護者の任意に変わる部分が多く同じ人ばかり負担がいくのではないかと不安です。

A からのPTAは総務やボランティアをやってもいいかなと思ってくださる方で動かしていく団体になります。PTA活動が**自分も楽しめる、子育ての思い出になる**。理由はなんでも構いません。理想かもしれません、活動することが人の役にも立つけど自分の為にもなると思って頂ければ負担と感じる部分が少なくなってくるのではないかと思います。**仕事内容も簡略化して自由度も増してます**ので、各人がやりやすい活動ができるPTAを目指しています。

Q マイナスの声をよく聞きますが、プラスの声をもっと聞きたいです。

A 半強制的な活動に対するマイナスの声、この声を川西市長が拾い上げてマニフェストに取り上げたことにより今回の任意の改革が大きく動き出しました。当初このマイナス面をなくすにはPTAを潰したらいいのではないか。そもそも任意になつたらPTAは存続できないのではないか。多くの各学校のPTA関係者は思いました。でも、PTAをなくさず存続させる道を選んだのはなぜか？それはやはり**PTAの役割が学校において重要である**と感じたからです。公立の小学校は必要なものは必要最低限は国から支給されますが、それだけでは十分とはいえません。別紙の使い道にあるようにPTAがあることで子どもたちの活動が豊かになります。

プラスの声もたくさんあります♪

登校班があることで安心した登下校ができる♪

学校の行事内容がよくわかる！

保護者の繋がりができる♪

PTAが学校に協力をすることで先生が子どもに向き合う時間が増える！

先生とのコミュニケーションがとれる！

Q 3月段階では委員の人数が〇名と決まっていましたが、総務と有志募集のみになったと考えれば良いのでしょうか？ 総務は何人くらいで行うものですか？

A はい。**総務と有志募集のみ**にしていきたいと思っています。総務の人数ですが、現在7名でやっています。来年度愛護委員の仕事を総務でやるとすると**8人くらいが目安**かなと思っています。もっと少ない人数でも出来ると思いますが、**一人の負担を出来るだけ軽くする**のと、子どもが熱を出したり役員同士でフォローをするためにはある程度人がいた方がいいかなと思います。なので9人でも10人でもいいかとおもいますが、逆に何人までいけるのか？やりたい人が多すぎて困る。こんな状況になるとを考えにくいですが（嬉しい悩みです）一つの役割の仕事を友だちと一緒にする。など今までとは違った仕事のやり方も出来るかと思います。

Q PTAの加入は有志にしても、会費はこれまで通り集めてよいのではないかと思う。子どもたちへ使う予算なら、会費という名目でなく、何か良い案があればよいと思う。また「子どものための活動」の具体例をあげて「ここにいくら使ってます」みたいにお知らせしたほうがわかりやすいのでは？

A 今回の改革を考える時に、全児童に必要なお金の側面をどうするのか問題があります。PTAが団体としての組織として認められる条件等考慮しながら考えていきたいと思っています。子どもたちのために何をしているかは別紙「PTA会費ってどんなことに使われてるの？」でお知らせできたかなと思います。



PTA活動に対する
ご理解の言葉・感謝の言葉を
たくさんいただき
ありがとうございました!!



令和2年度 総務一同

